

平成30年度
～あつべつふれあいプログラム～

あつべつ 区民音楽祭

2019年3月3日(日)

13:30開場 14:00開演

厚別区民センター 区民ホール

(厚別区厚別中央1条5丁目3-14)

定員／300名(着席・シアター形式)

入場無料(入場整理券必要)

2月24日(日) 14時から区民センター1階ロビーにて
整理券を配布します。

※整理券は一人につき2枚まで。なくなり次第、配布終了。

出演者

ボサノバ

第1部

【Som de gotas 雫の音】

若本 香織 (ギター・ボーカル)

木村 ゆう (ピアノ)

伊藤 未央 (コントラバス)

ジャズ

第2部

本山 禎朗 (ピアノ)

柳 真也 (ウッドベース)

伊藤 宏樹 (ドラム)

〈司会進行〉佐々木裕子

(株)ブライトサッポロ

主催／厚別区、厚別区民センター運営委員会

お問い合わせ／厚別区地域振興課 Tel.011-895-2442



Profile

●ボサノバ【Som de gotas 雫の音】



若本 香織
(ギター・ヴォーカル)

2001年、ブラジルに渡り、ブラジル音楽を学ぶ。ブラジル北東部の町フォルタレーザにて、作曲家でミュージシャンのレイジーニョ・ドウアルチとオリジナルのサンバ・ボサノバを収録したアルバムCD「イマジナソン」を製作。現在は札幌を中心にボサノバシンガーとして活動。カーニバル用のサンバエンヘドの作曲提供も行う。北海道最大のブラジル音楽祭「札幌カフェボサ」、「Brasil Festa」をはじめ、ブラジル音楽を楽しむイベントを主催する。



木村 ゆう
(ピアノ)

北海道札幌市出身。4歳よりクラシックピアノを習う。12歳のとき、ジュニアジャズスクールに1年間所属、ジャズピアノに出会う。音楽大学入学と同時に北海道大学ジャズ研究会でジャズピアノを学ぶ。2013年、「サッポロシティジャズパークジャズライブコンテスト」に村川佳宏カルテットで出演、グランプリ受賞。翌2014年、カナダで行われた「トロントジャズフェスティバル」に出演。現在、ジャズライブやシンガーソングライターをサポート演奏の他、CM音楽の制作をする。



伊藤 未央
(コントラバス)

北海道室蘭市生まれ、札幌市在住。室蘭工業大学ジャズ研究会入部をきっかけにジャズとコントラバスに出会う。2009年、札幌へ移住し、移住1年目にて年間100本を超えるライブに参加。2012年、ジャズ及びラテンピアニスト市川芳弘氏との出会いをきっかけに、札幌・東京の第一線のミュージシャンと共演し、指導を受ける。2013年、「サッポロシティジャズパークジャズライブコンテスト」にて、村川佳宏Quartetで出演し、グランプリを受賞。2014年6月、上記優勝バンドとして、「カナダトロントジャズフェスティバル」へ出演。近年はジャズを軸に演奏活動を行う中、様々なジャンルの音楽にも触れ、市内のジャズライブバーでの演奏の他、ラテンバンド、ポップスのサポートや、クラシックの勉強にも励み、様々な経験が双方に生きる演奏を心がけている。

●ジャズ



本山 禎朗
(ピアノ)

1987年長野県生まれ、滋賀県出身。3歳頃からクラシックピアノを学び、高校では、バスクラリネットを吹く。大学入学と共にジャズ研究会に入部し、ジャズピアノを始め、2013年よりプロとしての活動を始める。2015、2016年、「サッポロシティジャズパークジャズライブコンテスト」に花田進太郎Electric Bandにてファイナリストに選出。2016年8月、自己のトリオTwo Books Trioで初のリーダーアルバム「Preface」を発表。2017年、サクソ奏者吉田野乃子率いるCubic Zeroにキーボードとして参加。翌年7月には1st album「FLYING UMISHIDA」を発売。2017年12月、「ThankCUE FAN MEETING 2017」にてTEAM NACS等Office Cueのタレントのサポートを務める。2018年10月、高野雅絵 with 本山禎朗「Sky and Sea」を発売。現在は東京と滋賀、札幌を行き来し、道内外のミュージシャンとの共演のほか、道内のポップスミュージシャンのサポートなどジャンルにとらわれず自己の音楽を追求している。



柳 真也
(ウッドベース)

1974年生まれ。愛知県の大学に在学中にエレキベースをはじめ、22歳でウッドベースに転向。故市ノ瀬美音氏に師事。26歳ころから名古屋のジャズクラブを中心に本格的に演奏活動をはじめ。2004年に北海道へ移住。札幌を中心に演奏活動をはじめ。2014年より札幌芸術の森が主宰レイビット・マッシューズ(p)が音楽監督をするビッグバンド、札幌ジャズアンビシャスに加入。2018年、HTB北海道テレビ開局50周年記念テーマソング「ハイタッチ」他、サイドマンとして多数のレコーディングに参加している。同年柳真也Quintetで「Sunshine & leaves」「Sirius」とCD2作品同時リリース。ジングルミュージックスクール ベース科講師。堅実かつ柔軟、Blues&Swingを信条にしており、北海道内外の様々なジャズミュージシャンに信頼を得ている。



伊藤 宏樹
(ドラム)

札幌出身。12歳から館山健二に師事。1998年、New York Drummers Collectiveに入学。Ian Froman、Kim Plainfieldなどに師事。2000年、上京。2002年、西尾健一(tp) Groupに抜擢。西尾健一(tp) 1stアルバム「GO AHEAD, HAVE FUN」に参加。全国ツアーを行う。2005年、ジャズ界の巨匠鈴木勲(b) OMASOUNDに参加。全国ツアー、レコーディングを行う。奥村和彦(pf)トリオ、安東昇(b)と共に「FIRE LAND」をリリース。2009年、New York在住のピアニスト三上クニのジャパンツアーに参加。2010年、活動拠点を地元札幌に移す。福居良(pf)トリオ、山田敏昭トリオなど道外ミュージシャンとも活動している。2015年には奥村和彦トリオ10周年を迎え林栄一(as)と共にツアーを行う。